



くまのもりお通信

Vol.05
2018.Mar

金沢市消防ポンプ車操作法大会で大徳分団1番位として2年連続出場しました。

TOPICS

九州北部豪雨災害復興支援

九州北部豪雨災害の際に、いしかわ若手議員の会で、タオルを集めて3ヶ所の社協に届けました。ご協力くださった皆様のおかげで、マイクロバス1車分のタオルを届けることができました。深く感謝申し上げます。



ボランティアスタッフの安野さんとくまの事務所にて

皆様からのご意見、心よりお待ちしております。

✉ info@kumanomorio.com

くまのもりお事務所 (076-256-3757

金沢市みどり2-6-2 FAX.076-256-3836

金沢市役所〈創生かなざわ〉(076-220-2448

金沢市広坂1-1-1 FAX.076-223-0116

ホームページも随時更新しています→ <http://kumanomorio.com>



発行/金沢市議会議員 熊野盛夫 〈自宅〉金沢市松村7丁目36-13

お電話・メール、事務所・市役所でも、
市政に関し広く皆様の御意見を求めています。



皆様こんにちは。金沢市議会議員のくまのもりおです。

日頃より、たくさんの御意見をお寄せ頂きありがとうございます。まだまだ、十分に対応できているとはいえませんが、前向きに取り組んでまいります。これからも、ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

さて、近年の国内のあちこちで顕在化していた豪雨災害。とうとう、2017年は、金沢市も50年に一度の豪雨災害にあいました。「災害は、忘れたころにやってくる」という言葉が時代遅れに感じるほど、災害が次々押し寄せている昨今です。いざという時の持ち物、家族の集合場所、避難所への経路などある程度、決めておくことで、慌てる必要がなくなります。また、いざという時の対応をご近所でも話し合われると、よいですね。

ご近所のつながりが強い地域は 災害時の復旧や、避難所での暮らしもスムーズに行くとのデータもございます。

金沢市議会議員 熊野盛夫

平成28年度 金沢市議会 3月定例会月議会

平成29年3月3日(金)～17日(金)

3月議会では、主にごみ袋有料化について一問一答式で質問しました。

以下は、一部を抜粋したものです。質疑応答全文は、金沢市HP「金沢市議会会議録」平成29年3月議会[質問者]熊野盛夫でご検索ください。

くまの 環境省の平成26年度のデータがございます。最新のものになりますが、金沢市の家庭系ごみの量は全国平均以下です。全国平均より少ない、中核市平均より少ないとあります。この点についての御見解を。

市長 平成27年度の1日1人当たりの排出量は、燃やすごみと埋め立てごみですけれども、合計で541グラムであります。平成28年1月に国が定めた目標値500グラムを上回っているところがあります。何としてもその国の目標値に近づけたいというふ

うに思っています。その目標値はもちろん大事ですけれども、それよりも何よりも将来への負担を少しでも少なくしていきたい、将来に少しでも良好な環境を残していきたい、その大命題のもとに考えていかなければいけない課題であるというふうに思っています。

くまの 市の説明会において、まず冒頭にDVDが流れます。そして、最初に大きなテーマが流れた後に、金沢市の家庭系と事業系のごみの総量を示し、金沢市のごみの量は全国平均よりも多

いとインフォメーションしております。これは昨年の9月定例月議会において指摘しておりまして、これが丁寧な説明なのかと質問しました。というのは、これはまさに心理学的な一つのテクニック、初頭効果というものでございます。最初に入った情報というものに対して、人は、あっ、そうなんだと思ってしまうんですね。この初頭効果を使った形で、本来問題とすべき家庭系ごみ、プラス事業系ごみの総量を示して、これで本当に丁寧といえるのでしょうか。

市長 全体の流れを示した上で言っていけないと、私は誤解を受けるんだというふうに思っています。事業系ごみのことにつきましても、今定例月議会でも出させていたいただいているところでありまして、丁寧な説明を引き続き重ねていかなければいけないというふうに思っています。

くまの 先般、金沢市内37町会の町会長が市長に対して意見書を共同提出されました。こういったお気持ちで意見書を提出されたと思えますか。

市長 37町会の皆さんで話し合いをなされて、自分たちの意見を金沢市に届けようという思いでお届けいただいたんだというふ

うに思っていますし、私は、市民の皆さんが市政に対して意見を出していただくということは大切だというふうに思っています。真摯に受けとめているところであります。

くまの これはその先に、町会連合会から意見書が出された。けれども、その町会連合会の意見書というものを取りまとめる町会会議がなかった。当然、各町会では各町民、住民の意見を集約して出したものではない。つまり、突然町会連合会の上のほうで、ぴょこんとその意見書が行ってしまったということでありまして、この町会長さんは、ごみの現場、各町会のごみステーションの責任者として、毎週のようにごみの状況であつたりというものを一番わかっている方々なんですよ。そういう方々がわざわざ市長に意見書を届けたいという、この思いというものは現場を踏まえたということ踏まえて、市長、どう思われますか。

市長 どういうお立場の方であっても、市民の皆さんが市政に対して関心を持って意思表示をしていただく、私は、そのことは大変大切なことだというふうに思っていますし、真摯に受けとめなければいけないというふうに思っています。

町会長有志意見書提出

ごみ有料化反対を表明

金沢市が導入を目指す家庭ごみの有料化を巡り、市内の町会長有志が16日、市役所に有料化反対を表明する意見書を提出した。町会長らは市の古紙回収への取り組みが不十分と指摘。市主体の古紙回収システムが整うまでは有料化の導入を判断しないよう求めた。意見書は寺中町会の本堂、敬二会長が代表となり、町

会長三十七人のほか副会長や前会長らを含めると計四十二人が署名。市環境局長の佐久間悟局長に手渡しした。

提出後、本堂会長ら五人が会見。ごみステーションには日常的に段ボールなどの古紙が「燃やすごみ」として捨てられていると指摘。市が主体となつて古紙の資源回収に取り組み、有料化を導入しなくても燃やすごみのかなりの量を減らせる」と訴えた。

市は現在、古紙の資源回収はしておらず、PTAや子ども会などの地域団体が中心になつて集団回収に取り組んでいる。

本堂会長は「市が本来するべきことをせずに、市民との信頼関係は築けない」と強調。市町会連合会が有料化を容認する意見書を山野市長に提出したことに對しては「町会の意見を聞いていない。容認する多くの町会長も条件付きの容認だ」と批判した。

社民党第一区支部連合も十七日に、有料化をしないよう山野市長に申し入れ（小室亜希子）

平成29年2月17日
北陸中日新聞朝刊→

KANAZAWA FREE Wi-Fiの認知度、利便性を向上させよ

問 近江町市場、金沢21世紀美術館、大徳地区、インターネット等でアンケート調査を行ったが、KANAZAWA FREE Wi-Fiの認知度は低く、利用経験のある市内外の方から、接続性、利便性の悪さ、接続時間の短さが多く指摘された。どのような対策を考えているのか。

答 パンフレット配布による周知のほか、今後はイベント等で利用できる可搬式のアクセスポイントを使って認知度向上に努めるとともに、アクセスポイントのつながり、通信速度、接続時間、利用登録期間も含め、見直しを図っていかなければいけないと思っている。（市長）

アンケート調査中の大学生

事業系ごみ巡り論戦

有料化

金沢市が二〇一八年二月からの導入を目指す家庭ごみの有料化について、質問に立つた八人中五人が取り上げた。熊野議員は増加している事業系ごみの取り組みが先決だとして、山野之義市長の見解をたじた。

市の一五年度の一般廃棄物収集量は家庭系が減る一方、事業系は北陸新幹線開業の影響もあり増加した。家庭ごみ有料化の前に事業系ごみへの対応を求める声は市民の間に根強い。

熊野議員は事業系ごみの処理手数料を値上げして減量を確認してから家庭ごみを有料化した他市の例を引き合いに出し「事業系ごみを減らす施策にまず取り組むべきだ」と問うた。

山野市長は有料化導入に合わせ、事業系の処理手数料も値上げする方針を説明。関連する条例改正案が可決されれば、商工会議所や各種事業者の元へ出向き説明する考えを強調した。

熊野議員は市が古紙を行政回収しない方針を堅持していることにも「ネット通販の拡大で段ボールごみが非常に増えている。地域の集団回収では補いきれない」と追及。市長は集団回収が地域コミュニティ活性化に寄与する意義を強調。ごみステーション管理への懸念には「地域の事情を聴いてできる限りの対応をする」と応じた。

平成29年3月15日北陸中日新聞朝刊↑

家庭系ごみの有料化より事業系ごみの削減を急げ

問 平成27年3月の金沢市ごみ処理基本計画では、人口減少に伴って家庭系ごみも減っていくが、事業系ごみは今後もふえる予測を立てている。真っ先に事業系ごみに対し、何らかの措置をとるべきではないか。

答 事業系も家庭系も、ごみは減らすべきと考えている。このたびは家庭系ごみとあわせ、事業系ごみの廃棄物処理手数料の改定を諮っているところであり、事業系ごみの抑制にも努めていく仕組みをつくっていかなければならないと思っている。（市長）

6月議会では、1年目の保育士、幼稚園教諭のサポートや、子ども食堂のサポートなどについて質問しました。

質疑応答全文は、金沢市HP「金沢市議会会議録」平成29年6月議会[質問者]熊野盛夫でご検索ください。

1年目の保育士、幼稚園教諭のサポートについて

問 保育環境の充実のため、離職率が高いと思われる就職1年目の保育士等を対象とした電話やメールの相談窓口を開設してみる必要があるのではないか。

答 若手保育士の抱える問題や悩みを受けとめ適切な助言を行うことは、離職防止のみならず保育、教育の向上に資することから意義が大きいと思う。どのような対応が市において可能なのか、研究していきたい。(市長)

子ども食堂のサポートについて

問 格差社会等の弊害として、十分な食事が与えられていない子どもの食事のケアを地域の有志で行おうと始まった子ども食堂だが、その動きが今後、金沢市内でも活発化してくるに従って、衛生管理や施設、材料の調達等といった多方面からのサポートが必要になってくると思われる。地域コミュニティーの拡充のためにも、金沢市として全面的に協力してほしいが、いかがか。

答 本市においてもさまざまな実施主体が子ども食堂の活動に取り組み、活動の支援形態もさまざまであると聞いており、今後の研究課題としたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 保育士の処遇改善と1年目の保育士、幼稚園教諭のサポートについて
- 2 金沢21世紀美術館の職員の配置体制と非常勤職員の雇用期間の上限について
- 3 金沢プールの飛び込みトレーニング室の設置目的と事故の対応について
- 4 金沢百万石まつりについて
- 5 子ども食堂のサポートについて



みどり集会場で毎月第3土曜日に開催されているみどりファミリー倶楽部、回を追うごとに参加者が増えています。大切な『場所』になっています♪



写真はイメージです

かなざわ市議会だよりNo.275 ↑

9月議会では、豪雨災害の対策についての質問。

また、国会でも大いに話題になっている「公文書」の図書館、公文書館について質問しました。

以下は、質疑を要約したものです。応答は掲載しておりません。

質疑応答全文は、金沢市HP「金沢市議会会議録」平成29年9月議会[質問者]熊野盛夫でご検索ください。

[質問その1]

・50年に1度の豪雨災害について

■湯涌地区の県道湯涌一福光線の崩落の対応について

【ポイント】湯涌地区での対応の留意点について。

■大徳地区の松村5丁目付近での道路冠水事態について

【ポイント】10年に一度の降雨量への対応が目標とされる木曳川の(より高い)目標変更について。

[質問その2]

・金沢市が計画する公文書館について(抜粋して掲載)

先の国会では、学校法人森友学園への国有地売却、加計学園の獣医科新設に当たって、現用文書がしかるべきチェックを受けずに、各所管の内規によって破棄されていたことに対し、多くの国民から疑問の声が上がり、内閣支持率が大幅に低下。

これら公文書の扱いに対し、「武士の家計簿」を書かれた歴史家磯田道史先生も、公文書を民主主義の根幹を支える国民共有の知的財産と定め、きちんと管理するよう求めた公文書管理法が施行されて6年も経つのに、国や政治家の間では、歴史的な記録を大事にしようという機運が未だ広がっていない。公文書を隠蔽すれば国家は死ぬと危惧されています。

■国立公文書館の職員数

アメリカ	イギリス	フランス	韓国	日本
2,500人	580人	460人	300人	42人

2008年内閣府資料

表からも我が国の国立の公文書館の職員数は、世界各国と比較し、大きく下回っています。また、アメリカでは、記録局長官のサインがな

ければ破棄することは許されず、故意かつ違法に隠蔽し、隠匿し、削除し、毀損し、完全消滅させるか、あるいは破壊するか、あるいはそうしようと試みるか、あるいはそうする意図を持って運び去る者は、いかなる者もこの法のもと2,000ドル以下の料料、または禁錮3年以下の刑、またはその両方に処するという厳重な罰則が(諸外国をはじめ)ありますが、日本には、刑法の毀損罪を除いて、公文書の扱いに関し罰則が一切ない。

さきの磯田先生の御指摘ではありませんが、公文書に対する国の重要性の認識が非常に低いあらわれです。まず、世界の交流拠点都市を標榜する金沢市でありますから、公文書館におきましても世界の基準をしっかり目指していくべきでは。

■現在の公文書館建設に当たっての進捗状況について

公文書館で保存、管理する文書の種類も重要なポイント。各部局で廃棄手続がとられると、まさに今、国会で問題になっていることの二の舞になるおそれあり。第三者的な公文書館スタッフが保存、廃棄を決定する先進県—神奈川県を見習うべきではないか。

公文書館のスタッフは、行政の情報を中立、客観の立場で見ることができ、また、あらゆる情報に対し、広く見識を持った人材が必要。そのほか、金沢市が考える公文書館にふさわしい人材について。

■公文書館が扱う文書の種類について

公文書館管理法において、公文書館が取り扱う文書について、公の行政文書のみならず、民間のものである法人文書、特定歴史公文書等も含まれると示されている。

■金沢市が計画している公文書館において取り扱う文書の範囲について

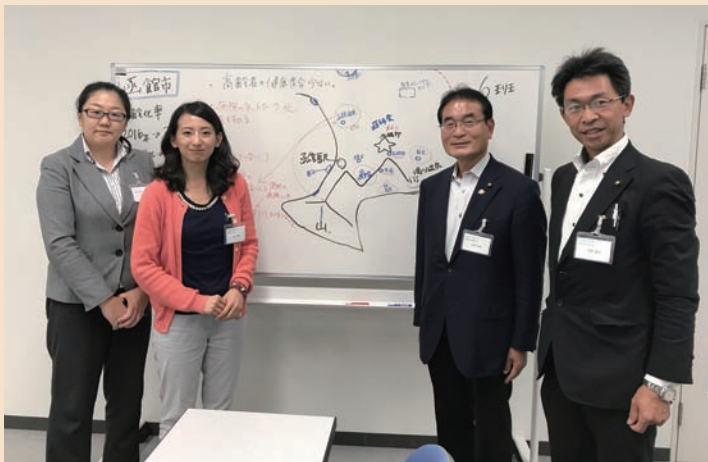
昭和28年、金沢市では浅野川水害が発生。実際に経験された方のお話によると、平成20年の浅野川水害をしのぐ勢いであったとのこと。平成20年の浅野川水害の際に、昭和28年の浅野川水害に関する何らかの資料はどのように生かされたのか、また、それらの資料は行政文書のみなのか、民間の文書も含まれているか。また、それらの保管状況について。

今後の洪水等の災害に備えるためにも、神奈川県のように、行政文書のみならず、民間の法人文書も取り扱うべきでは。

大分県では、過去の地震や津波に関する民間資料にも積極的にアクセスし、保存しているとお聞きします。防災・減災の立場からも、見習うべきでは。

市長の答弁は、HPを御覧ください。

その他、自転車の安全な利用促進について、ヘルプマークについて、補助犬の認知策拡充についてを質問いたしました。



全国市町村議員研修で函館市をモデルに高齢者福祉について勉強しました



いしかわ若手議員の会で珠洲市のすす塩田村の視察を行いました



仙台市へ若者の就労支援についての視察をしました
(創生かなざわ玉野市議と)

大徳地区盆踊り大会
踊りはもちろん、
仮装大会も大人気!



大徳小学校の文化祭「フェスタ大徳」で、
野郎会(父親の会)のメンバーとして
今年は綿菓子を作りました!